

R3「茨城県立医療大学 テーラーメイド体験プログラム」参加報告

🔊「テーラーメイド体験プログラム」とは？

茨城県立医療大学が、進学を希望する高校生に対して実施している「少人数向けプログラム」。
原則として各学科5名までの受け入れとなっている。

【実施日時等】

- ① 看護学科 令和3年12月2日（木） 13:30～14:30
「看護学科の概要、学べること」（2年6組教室 オンラインでの実施）
参加生徒：9名（2年：4名、1年：5名）
- ② 作業療法学科・理学療法学科・放射線技術科学科
令和3年12月24日（金） 9:50～11:45
会場：茨城県立医療大学（茨城県稲敷郡阿見町阿見 4669-2）
参加生徒：12名（2年：8名、1年：4名）

【内容】

- ① 看護学科 … 学科紹介、質疑応答（オンライン）
- ② 作業療法学科・理学療法学科 … 授業見学 施設見学、質疑応答
- ③ 放射線技術科学科 … 施設見学、質疑応答

【生徒の感想から】

- コロナ禍の中でこのような機会を設けてくださったことに感謝しています。
事前に質問した内容をまとめて説明してくださったので、知りたいことや貴学の特徴がよくわかりました。このテーラーメイド体験プログラムを生かして、今後の進路に向けて頑張ります。
来年は直接大学にうかがえることを楽しみにしています。
- 看護師は、作業・理学療法とは少し違い、あらゆる人が対象だということを知りました。また看護、作業、理学、医者それぞれ患者に対する見方・意識が異なるということがわかりました。看護大学と専門学校の違いや目的まで詳しく教えてくださったので、これから自分でもっと調べて自分に合う形を見つけたいです。
県立医療大は他学部とコミュニケーションがとれる点や設備が充実している点が魅力だと感じました。看護師になれるように「面倒くさい人間」になって自分の行動に責任を持てるようにすること。自分の長所短所を知り、どう使うのが重要というお話も聞けたので、自分を見つめなおすいい機会になりました。
今当たり前前にできていることは、当たり前前にできるようにしてくれている人がいる、という意識が欠けていたので、常感じて生活したいです。
- 初めて知ることができた話がたくさんあり、テーラーメイドの体験プログラムに参加してよかったです。先生が仰っていたよく学びよく遊ぶことを大切にして高校生活を過ごしていきたいと思います。授業の内容を拝見して基礎からきちんと学んでいるのが伝わり、ぜひ入学したいという意欲がわきました。日頃の生活が誰のおかげで成り立っているのかを考えたいと思います。